



# 子育て通信

# カナリヤ

発行 第340 2024. 3. 1.

時津町子育て支援センター『こぼとの家』  
長崎県西彼杵郡時津町西時津郷 1000-10  
支援センター TEL095-882-7455  
保育園 TEL095-882-4559  
FAX095-882-4901  
ホームページ  
<https://www.togitsukobato.jp>

～いろいろなおもちゃでも遊ぶことができるようになったね～



## 『出逢い』

時津こぼと保育園  
園長 嘉村 望

あなたに 出逢えてよかった  
しみじみと そうおもう  
あなたに 出逢えてよかった

ありがとう  
ありがとう

すべてのふりかえる道が  
この道へ 続いていたと思える日は  
ころころが なんとでもくりかえす

ありがとう  
ありがとう

「出逢い」  
詩人: 関 洋子

保育園や幼稚園の卒園、小学校の卒業シーズンですね。

一人ひとりの子どもたちが様々な体験を経験し、心も体も大きく成長したと思います。そこには、小さな体で一生懸命頑張った姿や新しいことを発見し、お友だちと一緒に感動し、気持ちを共感したり、支え合ったり、助け合いながら一緒に過ごしたたくさんの思い出があると思います。

子どもたちが成長していく中でどれだけの人と出会い、どれだけの人に関わってもらったのでしょうか。たくさんの人との出会いの中で貴重な体験をし、周囲の方々に見守って頂いたことは、子どもにとって宝物のようなものだと思います。

4月からは新しい一步を歩み始め、新しい生活がスタートすることと思います。新しい環境の中で成長と共に世界が広がっていき、いろいろなことにチャレンジして、自分のやりたいことや好きなものが見つかることでしょう。

3月の巣立ちゆく子どもたちを目の前にして、あなたに出会えてよかった。ありがとう。と子どもたちにメッセージを送り、これからもたくさんの人との素敵な出会いを大切にして羽ばたいてほしいと願っております。少し離れたところから一人ひとりの子どもたちやご家族の事を思って祈り続けていきたいと思っています。

# ～親は子どもの安全基地となろう！～

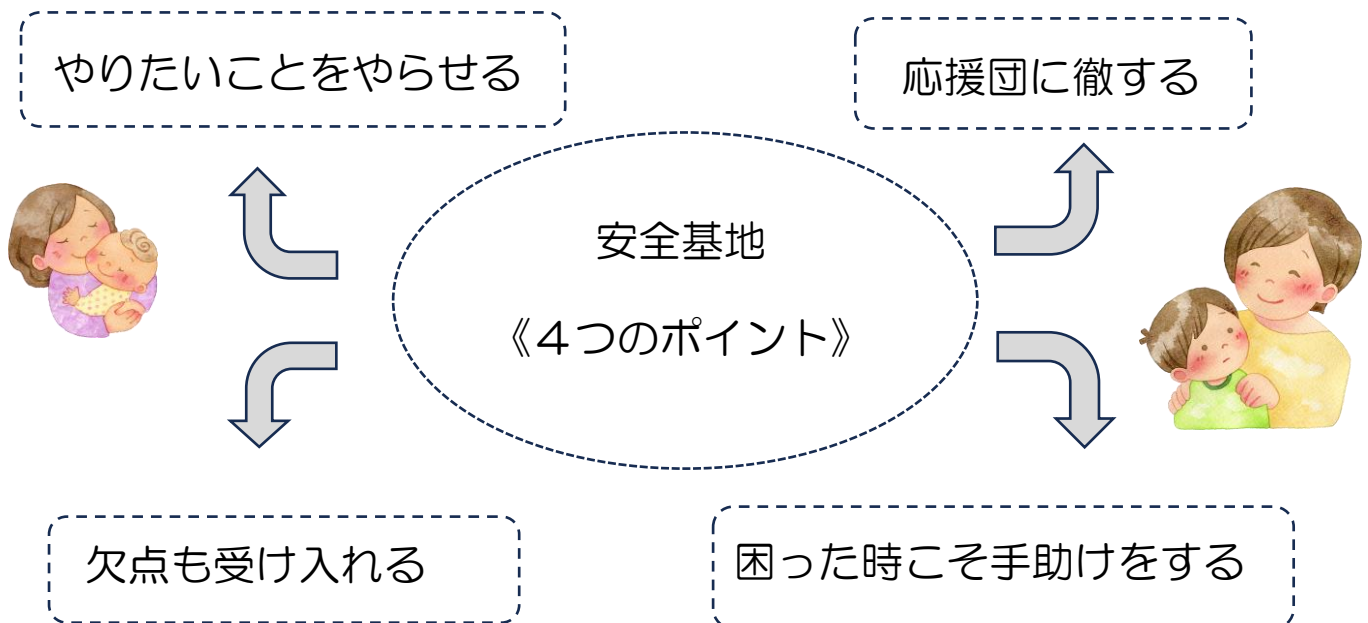
年度末になり何かと落ち着かない環境にある方も多いと思われます。それは大人だけではなく子どもたちにとっても同じです。

周囲の状況を感じて落ち着かなくなったり、親の不安を察知して子どもも不安定になったりとするケースも少なくはありません。

イギリスの精神科医であるボウルビィが、母子関係の愛着理論の中で「安全基地」とは、安全で安心できる場所であると述べています。

乳幼児はその成長過程において、何かがあったときに逃げ込める場所を「安全基地」とします。子どもはやることも何もかもが初めて！それでも挑戦できるし、好奇心を持って進んで行けるのは、失敗しても帰れる場所としての「安全基地」があればこそ、思いきりチャレンジできるのです。

脳科学者の茂木健一郎さんの講演や著書の中でも「安全基地」というキーワードの重要性が伝えられています。茂木さんは「安全基地」として4つのポイントをあげています。



私たち大人であっても、この不確実な世界を生きていく上では「安全基地」としての「心のよりどころ」があれば、不安感に押しつぶされることなく、前向きに生きていけるように脳が働いてくれるようです。

幼い子どもたちの新生活がスムーズに歩き出せるよう、安全基地になれるように気持ちの余裕を持ちたいものですね。



～みんな大きくなったね～



### (お知らせ)

令和6年度申込みを4月より受け付けます。4月から幼稚園や保育園に入園される方も、幼稚園がお休みの時やお仕事がお休みの時などぜひ遊びに来てください。地域の皆さまがたくさん集いホッとできる場になるようにしていきたいと思っております。たくさんの方のご利用をお待ちしていますね。

～参加対象～

☆ 対 象 0歳児～就学前の乳幼児とその父母 祖父母 妊婦さん

☆ 曜日・時間 毎週月曜日～土曜日（日・祝祭日・年末年始は休み）

9：00～12：00と14：00～16：00

活動に関しましては、カナリヤ通信・ホームページ等の行事予定をご確認ください。

☆ 場 所 時津町子育て支援センター（時津こぼと保育園内）

学童保育こぼとくらぶ

時津町コスモス会館 他

☆ 費 用 ●初回登録費 子ども一人500円（シール帳・カード代など）

\*令和5年度までに登録されている方の登録費は必要ありません。

申込用紙のみ記入をお願いします。

\*幼稚園・保育園に在席されているお子様の参加費は必要ありません。

但し、申込の必要なプログラムについては登録費を納めている方を優先させていただきます。

●行事の参加や活動の内容によっては別途、参加費が必要な場合があります。

《活動について》 ・事前申し込みが必要です。詳しくは、毎月発行されますカナリヤ通信をご覧ください。